



街並み形成におけるデザイン要素の決定方法

～ 芸術を活かしたまちづくり ～



■ 研究の背景

多くの建築作品や多様な景観要素を、デザイナーが強く意識して創造することを推進し、都市型観光地としての十分な器を整え快適なまちづくりを進める。結果、大分市中心部をアーバンリゾート地区として確立し、県下全体の観光地としての魅力向上に寄与する。

※ アートビレッジ構想

大分市中心部を**美しいまち**、**楽しいまち**、**環境と共生するまち**にする為に、優れたデザインの建築やストリートファニチュア等の景観要素であふれたまちにすることである。

■ 研究の目的

具体的には、以下の2項目を目的とする。

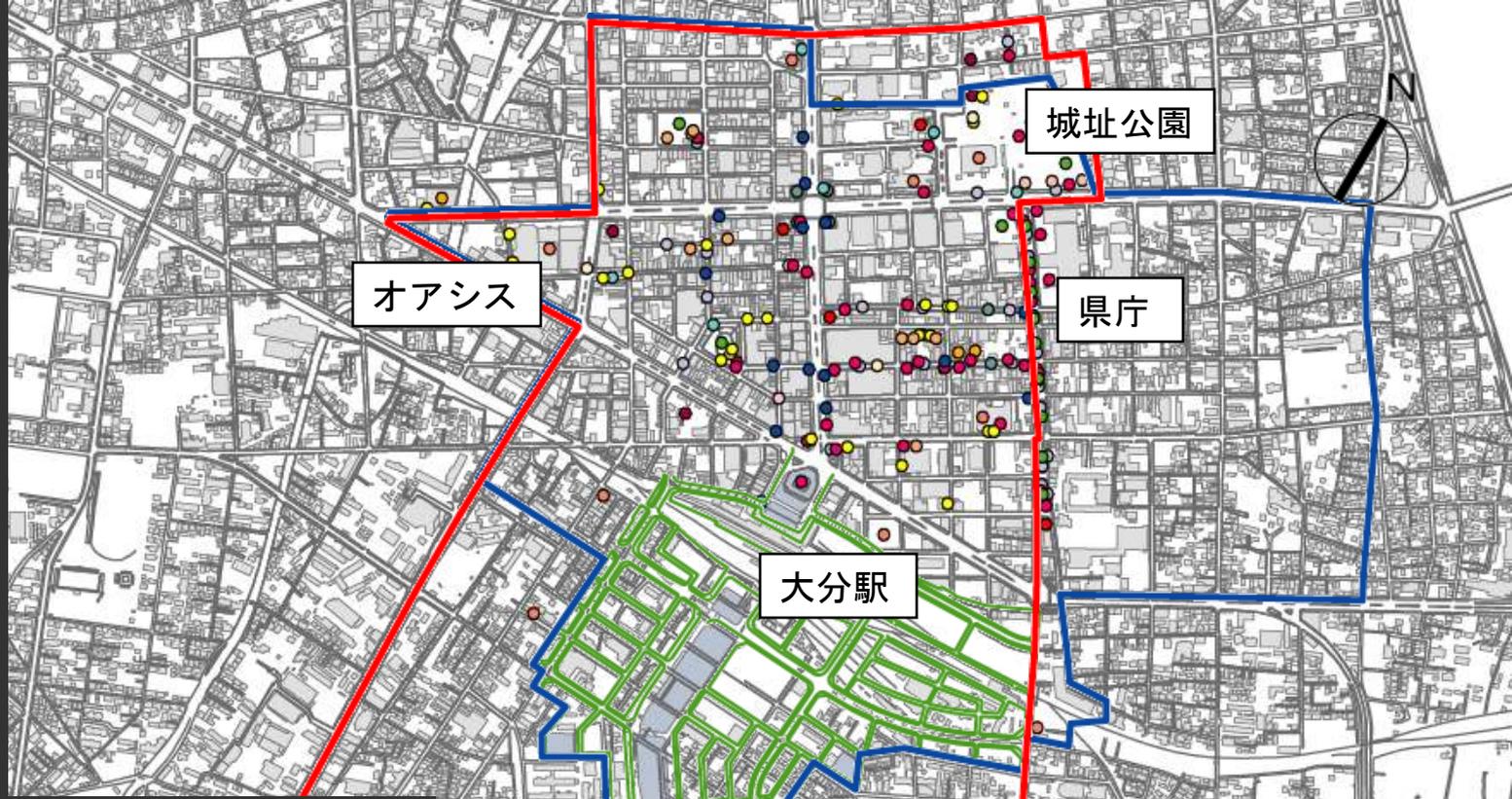
- ① 地域にある資源に着目し、地域のまとまった取組への促進
- ② 地域の取組みの恒常化と外部との関り増加へのランクアップ

■ エリア

本研究対象

市街地活性化
基本計画

大分駅南区
画整理事業



■ Category

- | | | |
|----------|---------|----------|
| ● 街灯 | ● 著名建築 | ● ペーパメント |
| ● ベンチ | ● 建築物 | ● 商店街 |
| ● モニュメント | ● 公共建築 | ● ブリッジ |
| ● 植栽 | ● 寺院・神社 | |
| ● サイン | ● ファサード | |
| ● 看板 | ● 公園 | |

※但し、境界線の両サイドを含む

■ カテゴリー表

	分類	人／自	要素	個数	合計
点	ストリートファニチャー	人工	街灯	31	96
			ベンチ	9	
	自然	モニュメント	50		
		植栽	6		
	サイン	人工	サイン	10	24
			看板	14	
	建築物	人工	著名建築	5	24
建築			12		
公衆便所			3		
寺院・神社			4		
線	ストリート	人工	ペーブメント	11	27
		自然	並木	11	
	アーケード	人工	商店街	2	
	アプローチ	人工	ブリッジ	3	
面	立面	人工	ファサード	3	12
	平面	人工	公園	9	

※ デザインに工夫が感じられる要素は、良し悪しに関係なくすべて抽出

アートビレッジワークショップ ~ Art Village Workshop ~

□ アートビレッジワークショップ

地域の人々と共にまちを歩き、現在どんなデザイン要素があるのか、これからどんな建築や景観をつくっていったら良いのかを共に考え、特に地権者や住民に理解を深めてもらうことを意図としている。

□ 日 時

平成17年9月15日（木）

受付開始 12：00

タウンウォッチング 12：30スタート

ワークショップ 15：30～17：30

参加者 約60名

□ 内 容

「集 合」

グループごとにタウンウォッチングの範囲を案内し、ワークショップのためにどんな要素を撮影してきたらよいのか等を簡単に説明した。

「タウンウォッチング」

学生と共に4つのグループに分かれて4つの地区を歩き、その際学生に撮影してほしいポイントや要素についての意見を指摘する。

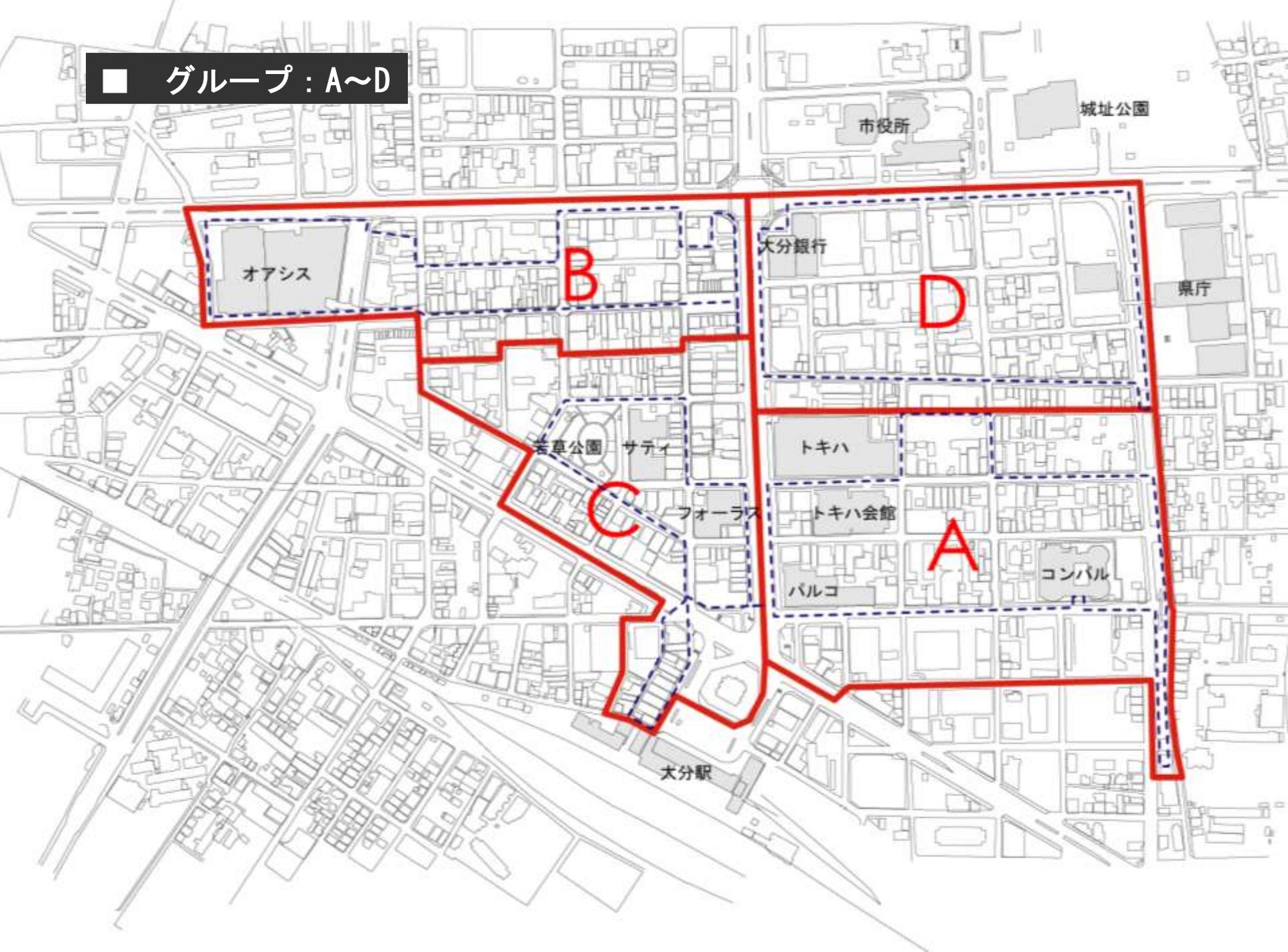


「ワークショップ」

撮影してきた写真と意見を元に、全員で現在駅北地区にあるデザイン要素の抽出と、改善すべき課題等を整理する。



■ グループ : A~D



オアシス

B

大分銀行

D

県庁

若草公園

サテイ

トキハ

フォーラス

トキハ会館

A

バルゴ

コンバル

大分駅

■ グループ A

リニータPRフックが汚れている



アクアパークのデザインが良く憩いの場となっている

コンクリートの敷き詰めによる緑不足

看板がカラフルで活気がある



景観を乱す無数の電線

デザイン的に面白い看板があった



本来の看板としての目的を果たしきれてない



不法駐輪による歩道の減幅・通行障害・点字ブロック障害



中心部では殆ど見られない美しい大木



形としての楽しみもなく役立たないサイン

パルコ前の記念碑の存在が良い

パルコ前に立地していることがアンバランス

タイル張りで道が整備されている



人目を引く女性好みのデザインのサイン

九電前の広場の利用者に高齢者が多く役立っている

■ グループ B

全体的に緑がない



通りに対する店舗の色がマッチしていない



中央通りが府内5番街と竹町を分断している



オアシスの周辺が殺風景

オアシス

天満社以外の緑が不足



天満社の紅葉が季節感を醸し出していて美しい

197号線により街が分断されており活気がない



街灯に鳩が集る



竹町の一直線上の通りに対して横軸の面的なスペースがあった

彫刻などの芸術要素が幾つかある



季節感のある植物があった



船により広場が分断されている

彫刻が隅に寄せられており集合場所の機能を果たせない



オアシス・竹町付近に不法駐輪



通りとしての個性はあるが全体としての統一感がない



通り抜けで通るときに見える緑の有効性

若草公園

サティ

フォーラス

■ グループ C

公園沿いの歩道に不法駐輪されている



噴水がサンサン通りからのアイストップになっている



電線により景観が損なわれている



1Fをセットバックすれば雨天時も傘を差さずに移動できる



路面の色が平凡すぎる



建物をセットバックして道路と入口を一体化している

道路が単純な直線ではなくタイル張りで雰囲気が良い



アーケード内の看板が空間内の雰囲気を乱す原因となっている



木に葉がないのでただの棒に見える



アーケード入口周囲のパチンコ店や音楽店による騒音



点字ブロックの軸と横断歩道が絡み合っていない



座ることができても寝ることができないように工夫されている



不法駐輪により植栽やベンチが生かされていない

駅前銅像は周りの木で目立たなく浮浪者の溜まり場になっている



ビルの壁の看板による圧迫感



商店街上の屋根の必要性



歩道と車道間の花壇に花がない



サインに落書き



市役所

■ グループ D



看板のデザインは良いが文字が見えにくい

大

府内5番街の3F以上のファサードが美しい



遊歩公園の利用者が少ない



県庁の壁面のデザインが美しい

時計のモニュメントが府内5番街のシンボリック的存在となっている



石のベンチが冷たく見える



花や木が府内5番街に沿って設置されている



外壁・タイル・看板の色などがマッチしていない



夜になると木の照明が美しい



ベンチのデザインが統一されていない



駐輪のためのロープが見苦しい



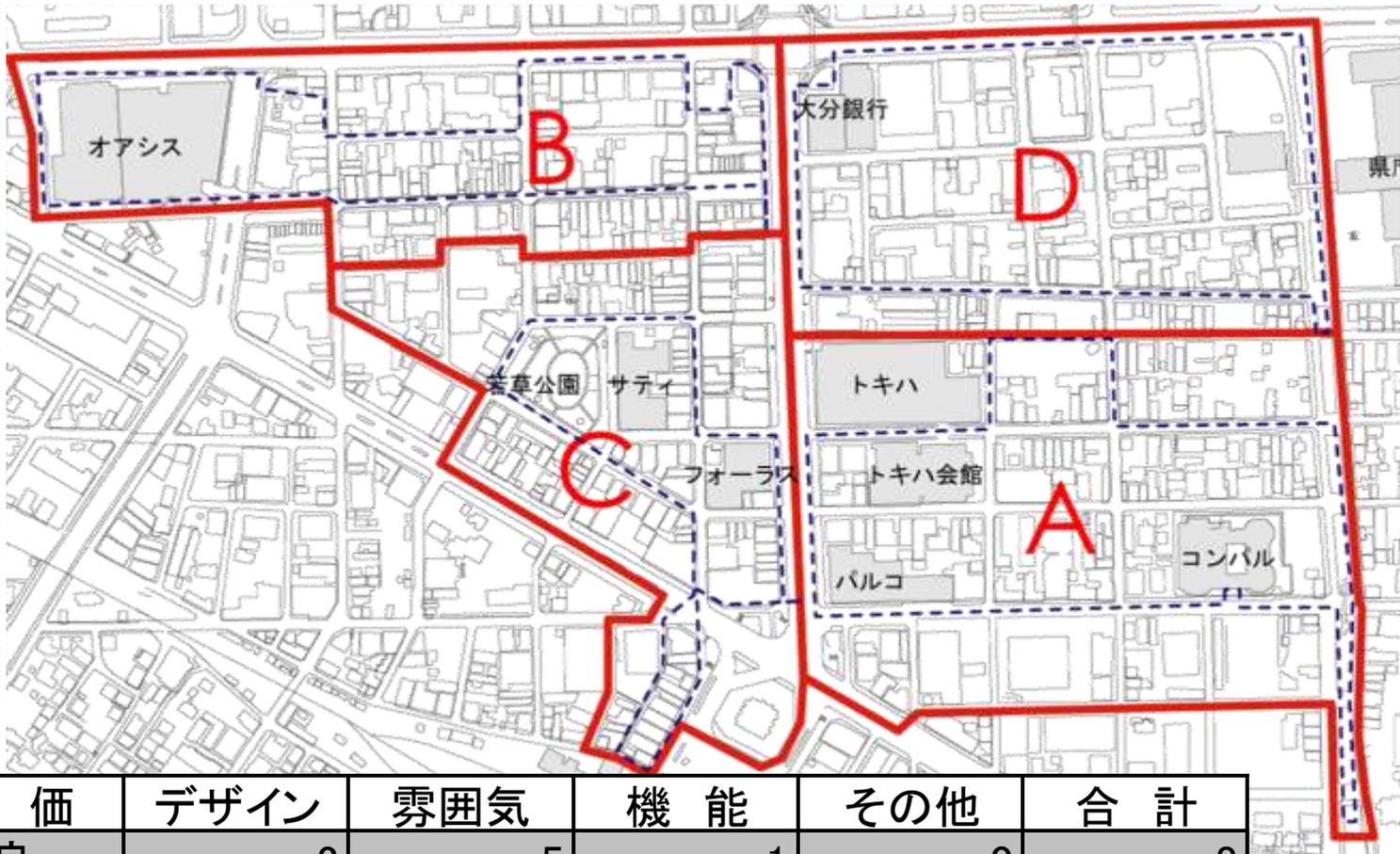
府内5番街の個々の店舗の雰囲気が良い

府内5番街の雰囲気が良い

変圧器に落書き

トキハ

■ 集計表



Group	評価	デザイン	雰囲気	機能	その他	合計
A	良	2	5	1	0	8
	悪	2	3	4	0	9
B	良	1	3	1	0	5
	悪	2	5	6	0	13
C	良	1	1	4	0	6
	悪	1	6	6	1	14
D	良	3	5	0	0	8
	悪	3	3	2	0	8

■ 良いと言及された
デザイン要素

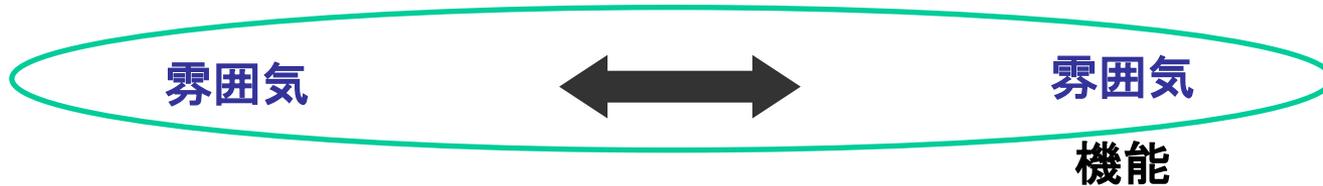
Group	分類	要素	選定理由				合計
			デザイン	雰囲気	機能	その他	
A	ストリートファニチャー	モニュメント		○			9
		植栽		○			
	サイン	サイン	○				
		看板	○				
	ストリート	ペーブメント		○			
	平面	公園	○	○			
その他	オープンスペース		○				
B	ストリートファニチャー	モニュメント	○				5
		植栽		○			
	その他	オープンスペース					
C	ストリートファニチャー	ベンチ			○		6
		モニュメント	○				
	サイン	看板			○		
	ストリート	ペーブメント		○			
その他	オープンスペース			○			
D	ストリートファニチャー	街灯		○			8
		モニュメント	○				
		植栽		○			
	ストリート	ペーブメント		○			
		並木		○			
	立面	ファサード	○				

■ 悪いと言及された
デザイン要素

Group	分類	要素	選定理由				合計
			デザイン	雰囲気	機能	その他	
A	ストリートファニチャー	モニュメント	○				9
	サイン	サイン	○		○		
		看板			○		
	平面	公園		○	○		
	その他	不法駐輪			○		
フラッグ			○				
電線			○				
B	ストリートファニチャー	モニュメント		○	○		13
		植栽		○	○		
		ストリート	ペーブメント	○			
	立面	並木		○	○		
		ファサード	○				
	その他	オープンスペース			○		
		不法駐輪		○			
		景観		○			
機能分離				○			
C	ストリートファニチャー	モニュメント		○	○		14
		植栽			○		
		サイン	サイン		○		
	看板	看板		○			
		ストリート	ペーブメント	○	○		
	その他	騒音				○	
		点字ブロック				○	
		屋根				○	
不法駐輪				○			
D	ストリートファニチャー	ベンチ	○	○			8
	サイン	看板			○		
		ストリート	ペーブメント	○			
	立面	ファサード	○				
	平面	公園			○		
	その他	落書き			○		
不法駐輪				○			

良いデザイン要素の評価

悪いデザイン要素の評価



参加者の評価

- ・ 良いデザイン要素の評価 = 雰囲気
- ・ 悪いデザイン要素の評価 = 雰囲気・機能



参加者が評価しやすいもの = 雰囲気

デザインに対する評価 = 少ない



デザイン性を重視するあまり、その用途や機能を満たしきれていない

アートビレッジフォーラム ~ Art Village Forum ~

□ アートビレッジフォーラム

建築家やデザイナーといったプロや外部からのコーディネーターを招聘し、適切な助言を得ながら、本事業の審査に反映させる。また、県民の事業に対する理解を広め、美観への意識を向上させることを目的として実施した。

□ 日時

平成17年10月25日（火）

第Ⅰ部 15:30 ~ 17:00

第Ⅱ部 17:30 ~ 20:00過ぎ

参加者 約100名

□ 内容

第Ⅰ部 15:30 ~ 17:00

「芸術を活かしたまちづくりの事例紹介」

- ・海外（韓国）における実践事例紹介
- ・大分市の現状報告等

第Ⅱ部 17:30 ~ 20:00過ぎ

「美しいまちづくりのために」

- ・基調講演 建築家 伊東豊雄氏
- ・パネルディスカッション

パネリスト

大分市長 釘宮馨氏

大分デザイン会議会長 牧博彦氏

大分県観光・地域振興局 榎本讓司氏

大分インフォメーションハウス取締役専務 宮崎和恵氏

岡山市元奉還町アート商店街実行委員会委員長 大野亜希子氏

アドバイザー 建築家 伊東豊雄氏

コーディネーター 大分大学副学長 佐藤誠治



九州観光推進機構

- ・九州観光推進機構 = 15のルートがあり、大分県内に5つ存在

大分の観光

- ・大分の観光
「柳原白蓮」 → 取り壊される
- ・大分の観光
「赤煉瓦館」 設計：辰野金吾 → 九州観光推進機構に含まれていない
- ・湯布院・別府（＝海外からの観光客）を活用する → 今あるものを活かす
- ・非日常的なものから日常的なものへ → あるもの磨き = 長浜神社
 - ・路地が持つ魅力や可能性を惹きたてる

今あるものを活かす

アクセス・アプローチ

- ・観光スポットとなるポイントを線で結ぶ = 回遊するまち
→ ポイントから面的な広がりへ

■ 考 察

パネルディスカッションで抽出された意見をKJ法より15のグループに分類した。



観 光	歩行空間	アート
九州観光推進機構	整 備	岡山の事例
大分の観光	大分の現状	奉還町商店街
今あるものを活かす	大分の顔	ワールドカップ
アクセス・アプローチ	彫 刻	その他・意見・感想

大分市の新しい顔、大分駅周辺の観光、既存の建築物・公園・彫刻をどう活かすのか、どう顕在化させるのか等、主に**観光者向け**の事業案が主題として取り挙げられた。

また、回遊するまち・歩行者空間といった**市民サイド**に関するキーワードも頻繁に取り挙げられていることがわかる。

大分市におけるデザイン要素の決定方法

デザイン要素のカテゴリー表をもとに、大分市におけるデザイン要素の決定方法を示す。

分類	要素	デザイン決定までの過程	小計	合計
ストリートファニチャー	街灯	都市計画決定による再整備	6	31
		補助金により商店経営者が設置	6	
		公園計画の一部	7	
		建築計画の一部	12	
	ベンチ	補助金により商店経営者が設置	2	11
		公園計画の一部	7	
		美術館計画の一部	1	
		土地所有者が公の場として設置	1	
	モニュメント	都市計画決定による再整備	8	49
		補助金により商店経営者が設置	10	
		公園計画の一部	15	
		記念碑として設置	11	
		美術館計画の一部	5	
	植栽	補助金により商店経営者が設置	2	6
寄付金により設置		4		
サイン	サイン	オープンコンペ	1	1
	看板	オープンコンペ	1	1
建築物	公衆便所	公園計画の一部	3	3
ストリート	ペーブメント	都市計画決定による再整備	9	11
		オープンコンペ	1	
		老朽化による建て替え	1	
	並木	都市計画決定による再整備	11	11
アーケード	商店街	老朽化による建て替え	2	2
平面	公園	都市計画決定における再整備	4	11
		市民とデザイナーによる共同コンペ	3	
		オープンコンペ	3	
		美術館計画の補助事業	1	

■ 考 察

公園に関しては、**地域住民**が自らテーマやあって欲しいものを要望として取り上げ、**デザイナー**が形態化するという合理的な手法が**3パターン**確認できた。



場所性なども関与しているが、通常の機能を備えた公園と比較すると、年齢層を問わず**集客性が高く**日々多くの人で賑わっていることが確認できた。



定期的に祭りやイベントが開催され、活気のある都市空間の場として活用されており、**市民から高い評価**を受けている。

□ 市民評価におけるデザイン決定について重要視されるもの

1. **デザイン決定までの過程**（どのような過程を経てデザイン決定されたのか）
2. **場所性**
3. **雰囲気**
4. **機能**

■ 総 括

□ アートビレッジフォーラム

パネルディスカッションで抽出された意見を**KJ法**より**15のグループ**に分類した。

観 光
九州観光推進機構
大分の観光
今あるものを活かす
アクセス・アプローチ

歩行空間
整 備
大分の現状
大分の顔
彫 刻

アート
岡山の事例
奉還町商店街
ワールドカップ
その他・意見・感想

□ 大分市におけるデザイン要素の決定方法

ストリートファニチャーについては、都市計画決定による再整備・建築計画や公園計画の一部として着手されたものが多い。

サインや**看板**については、オープンコンペが実施されている。

個性のある通りや商店街については、国・県補助金や市助成金により、**商店経営者が**自ら通りの街灯やストリートファニチャーの**デザインを決定する**等のこだわりが感じられた。

公園に関しては、**地域住民**が自らテーマやあって欲しいものを要望として取り上げ、**デザイナー**が形態化するという合理的な手法が**3パターン**確認できた。